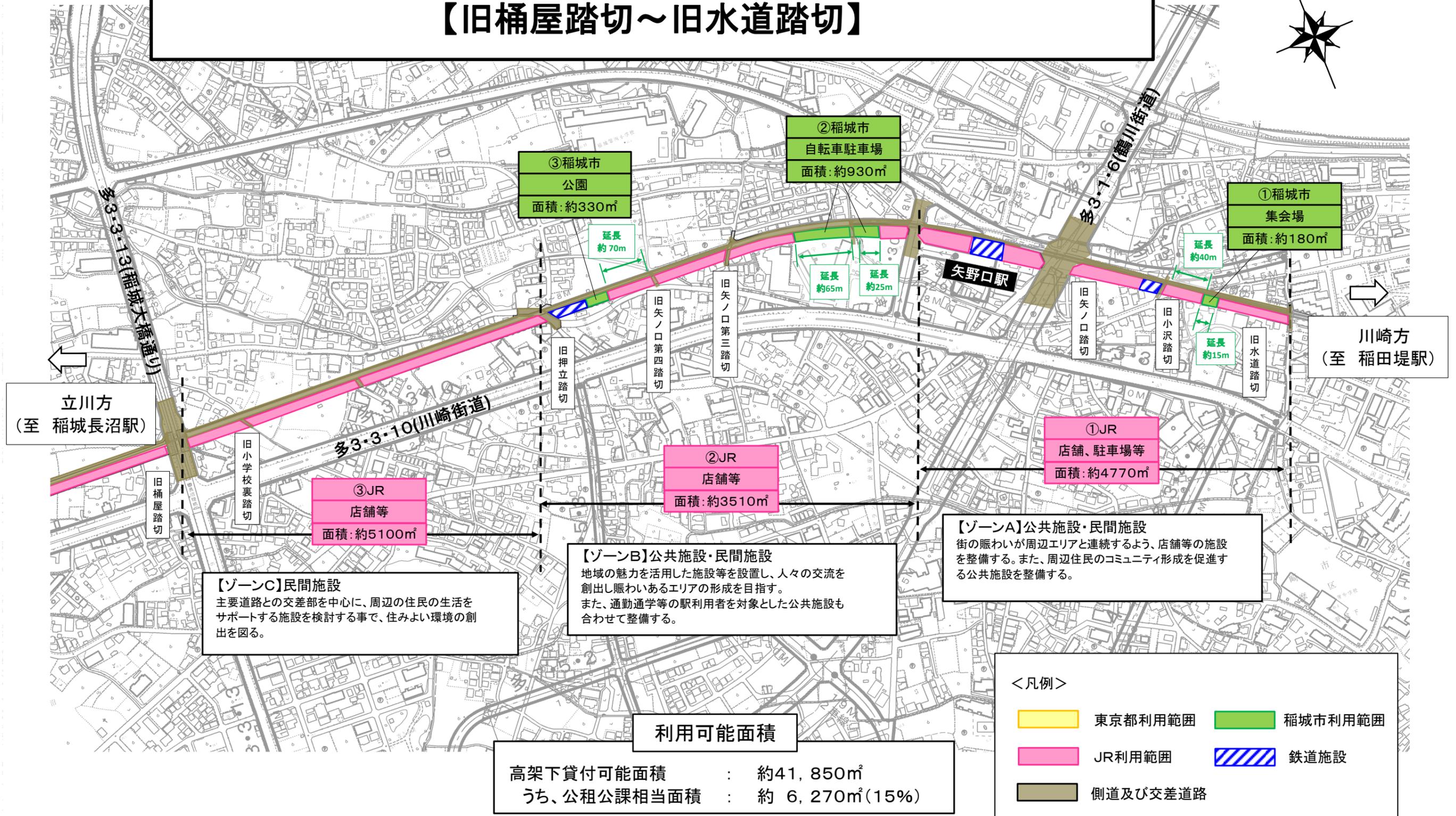


JR南武線(稲田堤駅～府中本町駅間)連続立体交差事業 高架下利用計画(1/2) 【旧桶屋踏切～旧水道踏切】



【ゾーンC】民間施設
主要道路との交差点を中心に、周辺の住民の生活をサポートする施設を検討する事で、住みよい環境の創出を図る。

【ゾーンB】公共施設・民間施設
地域の魅力を活用した施設等を設置し、人々の交流を創出し賑わいあるエリアの形成を目指す。また、通勤通学等の駅利用者を対象とした公共施設も合わせて整備する。

【ゾーンA】公共施設・民間施設
街の賑わいが周辺エリアと連続するよう、店舗等の施設を整備する。また、周辺住民のコミュニティ形成を促進する公共施設を整備する。

利用可能面積	
高架下貸付可能面積	約41,850㎡
うち、公租公課相当面積	約6,270㎡(15%)

<凡例>

 東京都利用範囲	 稲城市利用範囲
 JR利用範囲	 鉄道施設
 側道及び交差道路	

注：公共駐車場は、荷捌き駐車対策や短時間駐車など、時間制駐車場を想定している。JR利用範囲については、今後JRが段階的な開発を進めていきます。この図は計画段階のものであり、計画を進めるうえで変更となる場合があります。